

## 浜と松プロジェクト ～災害に強い 美しい海岸へ～

オイスカ浜松国際高等学校

【住所】〒431-1115 静岡県浜松市西区和地町5835 【TEL】053-486-3011  
 【URL】<https://www.oisca.ed.jp/>

活動概要

緩和・適応分野

### 取組の概要

災害に強い美しい海岸を目指して、市の名称等でもある地域資源「浜」と「松」の環境保全活動を行っている。

「中田島砂丘」の保全活動

- ・砂丘の侵食問題・防潮堤建設による環境影響調査・砂丘に生息する希少生物の保護・海洋プラスチックゴミ問題

浜松市木「松」の保全活動

- ・海岸林、防潮堤植樹の管理・姫街道の松並木保全（指定文化財）・抵抗性マツの育苗

### 気候変動対策としての貢献度

高校生による長年の地道な実践活動は、地域、行政と信頼関係を築き、情報を共有する関係となっている。課題に対して高校生の真っすぐな意見、アイデア、早期対応のアクションを期待されている。

- ・防潮堤への植栽後も生育状況を調査するため、静岡県浜松土木事務所・静岡県西部農林事務所・浜松市林業振興課と、平成28年11月に協定締結。（炭素蓄積量65t-CO<sub>2</sub>/年）
- ・静岡県浜松土木事務所・静岡県立浜松南高校と平成29年8月から生態系調査協働活動を継続。
- ・市民団体・静岡県立磐田南高校と、海岸侵食の抑制、飛砂測量調査のため堆砂垣を設置。（養浜のダンプトラック運搬削減見込み74t-CO<sub>2</sub>/年）

### 期待される波及効果

浜松市や静岡県との協働の活動にも、取組が広がっている。また、生徒の要望から他校と協働し「浜名湖若者会議所」を設置した。外部からの評価も高く、生徒の自己肯定感の向上に結び付いている。

また、海岸清掃のイメージ改革のため、スポーツ・ゲーム形式の「ビーチクリーン（海岸・湖岸清掃）」を浜松マリンスポーツの正式種目として浜松市に提案した。地域や全国の海岸侵食、松枯れ、ゴミ問題へ関心をもってもらい普及啓発に向けて一歩一歩前進している。

### 刷新的要素

産官学連携し、活動の輪を広げている。結果的に啓発促進につながり、新たな情報が集まりやすくなった。また、卒業生が市民団体を立ち上げ、本活動を継続的に応援・支援してくれており、励みとなっている。なお、2年前から活動の継続・活性化をねらい、スポーツ形式の取組を導入。また、海岸林の枯松葉、刈り下草をゴミにせず廃棄原料と混ぜて堆肥を作成。その堆肥でSDGsブランド野菜を目指して地元企業と協働販売やフードパントリーを行っている。

### 今後の計画、持続的な展開の展望

減災と美しい景観のため、運動部を巻き込んだ「環境×スポーツSDGs」など海岸清掃や堆砂垣設置をスポーツ形式に地域へ普及啓発を行う。ビーチクリーンを浜松市のマリンスポーツの一環として普及を計画、マリンスポーツ団体と連携を進めている。長期計画として、放置海岸林を整備して、中田島砂丘キャンプ場、砂丘Café計画、ビジターセンターを設置し自然体験、環境教育、アウトドアスポーツの場へのアイデアを提案する。

松葉堆肥場を海岸林現地で設置や、SDGs野菜生産の効率化を考えた産官学金連携に挑戦するなど持続可能な環境保全を模索していく。



高さ最大15m、全長17.5kmの防潮堤が建設「防潮堤法面へ植栽」



砂を留める堆砂垣の設置をスポーツ形式で開催「堆砂垣設置競争」